

【SRA Holdings】Special Mail (No.89) 2013年5月

(株)SRAホールディングス 代表取締役社長の鹿島です。

本日、平成25年3月期決算を発表しました。

今回の発表の要点は下記のとおりです。詳細は、発表資料をご覧ください。

なお、「決算附属資料」、「中期経営計画の変更に関するお知らせ」、「平成25年4月 月次売上高速報」につきましても併せて発表しました。

[平成25年3月期 業績(連結)]

■対前年度 「売上高」＝減少、「粗利益」＝横ばい、「営業利益」＝微減

「経常利益」、「当期純利益」＝いずれも増益

■「1株当たり配当金」＝45円〔普通配当40円＋SRA創立45周年記念配当5円〕

◎売上高：321億68百万円(対前年度12億48百万円減／3.7%減)

主な要因：

- ・開発事業(1.7%増)＝電力業が減少、製造業が増加
- ・運用・構築事業(3.6%減)＝大学関連が増加、企業関連は減少
- ・販売事業(11.0%減)＝(株)AIT:前年度における機器販売の大型案件(流通分野)に匹敵する案件がなく減少

◎営業利益：24億36百万円(対前年度53百万円減／2.2%減) 営業利益率:7.6%(前年度7.5%)

主な要因:売上減の影響を利益率向上によりカバーし粗利益は横ばいとなったものの、

米国連結子会社における円高修正の影響等で販管費が増加

◎経常利益：28億83百万円(対前年度2億27百万円増／8.6%増) 経常利益率:9.0%(前年度7.9%)

主な要因:全セグメントにおける粗利益率の向上および為替差益の影響等

◎当期純利益：16億81百万円(対前年度4億47百万円増／36.3%増)

◎1株当たり当期純利益127.96円(前年度91.17円)

◎1株当たり配当金：45円〔普通配当40円＋記念配当5円〕(前年度:普通配当40円)

<発表資料> <http://www.sra-hd.co.jp/ir>

[平成25年4月 月次売上高]

(株)SRA＝前年同月に大学の大型案件があったため減少

(株)AIT＝金融分野における大型保守案件の計上時期のずれにより減少

国内子会社＝ソフトウェア・サイエンスが減少したものの他の会社は順調な立ち上がり

海外子会社＝順調なスタートを切っている

<発表資料> <http://www.sra-hd.co.jp/ir/ir-news/news/ir-news201304.pdf>

平成25年3月期決算では、「売上高」は減少、「粗利益」は粗利益率向上により横ばい、「営業利益」は微減となったものの、「経常利益」と「当期純利益」は増益(対前年度)となりました。

1株当たり配当金は、普通配当40円に、SRA創立45周年記念としての特別配当5円を加え、〔45円〕としました。

顧客のIT投資はまだ本格的な回復基調とは言えず、依然として厳しい受注環境が続いていますが、開発事業の連結粗利益率は3四半期連続で20%を超えています。2013年度もグループ一丸となり「収益力の向上」に努める所存です。

なお、今年度も足元の状況をお知らせすべく、月次売上高速報は引き続き、毎月、皆様に公開してまいります。

また、「良い情報はもとより、悪い情報もいち早く公開する」というスタンスに変わりはありません。

皆様には、変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

株式会社SRAホールディングス

代表取締役社長 鹿島 亨